



身近な図書館づくり 第2回ワークショップを開催しました

開催日時 ＊ 令和元年 9 月 7 日（土）

午後 2 時～4 時

開催場所 ＊ 東図書館 集会室

テーマ ＊ 市民に愛着を持たれる図書館



ワークのながれ

【各自】

好きな施設、場所とその理由を書き出す



【グループ】

くじで仮想の人物像を設定



【グループ】

好きな施設、場所とその理由をキーワードに、仮想の人物が図書館に愛着を持つストーリーを作成



【グループ】

話し合いの結果を発表

発表

パターン①

●人物設定

- ・30 歳代共働きの夫婦＋2 歳の子ども
- ・子どもは平日保育園に通う
- ・妻はずっと名古屋在住、夫は就職で名古屋に

●キーワード

- ・サン・マルコ広場（ヴェネツィア）…オープンな雰囲気
- ・ミッドランドシアター…寝転んで映画が見られる
- ・東山動植物園…のんびり過ごせる

◆物語◆

東山動植物園で「蛇はどうやって大きくなるの?」と子どもに聞かれるが、ネットで調べてもわからず、図書館へ行く。

司書に尋ねると、載っている本を教えてもらえた。おはなし会やおりがみ会をやっていたり、寝転んで本を読めたり、託児スペースがあったりして、ゆっくり過ごせることを発見。

休日は、晴れの日には東山動植物園に行き、雨の日には図書館に行くようになった。



パターン②

●人物設定

- ・60 歳代前半の女性で仕事をリタイアしたばかり
- ・5歳の孫がいる
- ・ずっと名古屋在住

●キーワード

- ・お寺…畳敷きの広い空間・ゆったり庭を望める廊下
- ・公園・緑地…四季の移り変わり
- ・居酒屋…大人と子どもが分かれた空間で楽しめる
- ・麒麟ビールの飲み屋…ビールが美味しい
- ・海上の森…里山

◆物語◆

孫の面倒を頼まれ、図書館に連れて行った。四季の移ろいを感じさせる庭があり、のんびり座ったりコーヒーが飲めたりする。孫は子ども同士で友達になり、自分は祖母同士の知り合いができ、図書館に行くのが楽しみになった。その図書館はコミュニティセンターが併設されており、図書館の夏祭りでは美味しいビールを飲むことができた。



◆次回開催予定◆ 開催日時：令和元年 11 月 9 日（土）午後 2 時～4 時
開催場所：守山図書館 集会室
テーマ：もしもあなたが図書館職員だったら